

古川小学校

第2回 学園コア会議 カリキュラム部会

古川小学校 第5学年 防災教育 実践報告

- ① 防災マップ作成の目的・ねらい
 1. 自助、共助、公助について、自然災害から守りたいもののためにとる行動
 2. 自分の防災の現在地を知ろう（何ができて何ができてないか。今の自分の状態を知る）
 3. 自宅と学校までの通学路での安全マップを作ってみよう
- ② これまでの活動の記録
 1. 令和6年7月16日の3・4時間目に北平さんによる「防災教室」を実施。
 - ・自然災害から守りたい大切なもの、防災でどんなことを学んでみたいことをワークシートに記入した。
 - ・「ハザードマップと一緒に読む本」をもとにハザードマップとは何か学んだ。
 - ・「安全マップ作成のためのチェックリスト」の書き方について学んだ。
 2. 学んだことをもとに、夏休み中に防災マップを作成する計画を立てた。
 - ・通学路の危険な所や安全な所を、各自で調べた。
- ③ 教科横断
 - ・総合的な学習を中心に学習。
 - ・保健の「けがの防止」の単元で防災マップに触れた。
- ④ 現在、今後の方向性。
 - ・夏休み中に作成した、防災マップをもとに12月20日の通学班集体会で、5年生が危険な場所などを発表した。
- ⑤ 先生方から見た、子どもの様子や、子ども自身の感想など
 - ・子供たちは、意欲的に防災マップ作成に取り組んでいた。
 - ・自分の登下校する道を改めて確認することで、災害に対する危機感を高めることができた。
 - ・近くにある避難所を知らなかった。しかし、今回の学習で近くの避難所を知ることができて、不安だった気持ちが少し安心につながった。
- ⑥ 児童が作成した防災マップの一部

